

第1日 3月21日(土) 9:00～10:45

時間	果樹 I 602	果樹 II 604	果樹 III 605	野菜 I 501	野菜 II 502	野菜 III 504
9:00	キウイフルーツ 近藤友大 果 001 キウイフルーツ近縁種 <i>Actinidia macroserma</i> の土壌耐湿性の要因探索 ○大野健太郎・村越由宇・別府賢治(香川大農学部)	ブドウ I 中野龍平 果 024 ブドウ‘シャインマスカット’の高品質多収栽培における台木と着果条件の影響 ○塩谷論史 ¹ ・網中麻子 ¹ ・上野真聖 ¹ ・宇土幸伸 ² (¹ 山梨県果樹試験場, ² 山梨県農政部果樹・6次産業振興課)	ニホンナシ I 竹内由季恵 果 044 Tree factor to regulate stone cell formation in pear fruit ○張萍 ^{1,2} ・王琪 ¹ ・陶書田 ¹ ・白武勝裕 ² (¹ 南京農業大園芸学院, ² 名古屋大院生命科学研究所)	遺伝子解析 I 滝澤理仁 野 001 トマトの <i>Ty-1</i> はジェミニウイルス tomato curly top virus に対する抵抗性を付与する ○松岡賢 ¹ ・木戸総志 ² ・木村康治郎 ² ・小枝壮太 ^{1,2} (¹ 近畿大学大学院農学研究科, ² 近畿大学農学部)	トマト I 加藤一幾 野 023 高温期におけるトマト苗の花芽形成に及ぼすカルシウムの影響 ○大木浩 ¹ ・橋本奈都希 ² ・黒田篤 ¹ (¹ 千葉県農林総合研究センター, ² 千葉県君津農業事務所)	アスパラガス 尾崎行生 野 045 アスパラガス高畝栽培における既存畝接定植法の検討 ○高祖崇好・持田耕平(島根県農業技術センター栽培研究部水田園芸科)
9:15	果 002 キウイフルーツ雄品種‘チーフタン’の加温栽培における最低温度が発芽、開花および花粉採取量に及ぼす影響 ○岡田雅道・米澤昌平・合田光(愛媛県農林水産研究所果樹研究センター)	果 025 シャインマスカット’における作業負荷軽減と収量性向上を目的とした2段仕立て法の開発 ○田中つなみ・児玉龍彦(佐賀県果樹試験場)	果 045 主幹切断処理が長期的にジョイント仕立てニホンナシの樹勢および果実に与える影響 ○大村舞桜・菅谷純子・瀬谷澤由彦(筑波大学)	野 002 <i>Ty-1</i> と <i>Ty-2</i> のピラミッティンクによる高温下での tomato yellow leaf curl virus 抵抗性強化の検討 ○山崎類・北脇新大・小枝壮太(近畿大学大学院農学研究科)	野 024 過剰な養分供給がトマトの乾物生産および乾物分配に及ぼす影響 ○川嶋亜莉沙・岩崎泰永(明治大学)	野 046 長野県での茎枯病抵抗性アスパラガス‘あすたま’の殺菌剤無散布条件下における生育・収量特性 ○佐藤壮峻 ¹ ・三浦斗夢 ¹ ・中塚雄介 ¹ ・小松和彦 ¹ ・藤永真史 ¹ ・酒井浩晃 ^{1,2} (¹ 長野県野菜花き試験場, ² 長野県南信州農業農村支援センター)
9:30	果 003 水田転換園における耐水性台木 <i>Actinidia macroserma</i> の利用がキウイフルーツ‘香緑’の樹体生育、収量および果実品質に及ぼす影響 ○伊賀悠人・福田哲生・中山史実・川北兼徳・濱野康平(香川農試中果樹研)	果 026 GA による無核化栽培がブドウ‘シャインマスカット’の果肉形質に及ぼす影響 ○石川ひかる ¹ ・増田華歩 ² ・渋谷知暉 ^{1,3} (¹ 岩手大院連合農学研究科, ² 山形農総研セ園農研, ³ 山形大農学部)	果 046 ナンジョイント V 字トレリス樹形における画像計測を用いた果実数および着果位置の評価 ○柴田高平 ¹ ・岩崎明 ² ・浜田和俊 ³ (¹ 愛媛大院連合農学研究科, ² (株)フーマインド茨城農園, ³ 高知大学農林海洋科学部)	野 003 トマト近縁野生種由来の <i>SIKLP</i> 遺伝子の過剰発現が果皮細胞数および IAA・GA に及ぼす影響 ○田部井彩華 ¹ ・石黒結唯 ^{1,2} ・謝肖男 ^{1,2} ・野中聡子 ³ ・池田裕樹 ^{1,4} (¹ 宇都宮大院地域創生科学研究科, ² 宇都宮大バイオサイエンス教研セ, ³ 筑波大 T-PIRC, ⁴ 宇都宮大農学部)	野 025 塩ストレス条件における窒素施肥量の違いがトマトの乾物分配と窒素分配に及ぼす影響 ○向本曉洋 ¹ ・岩崎泰永 ² (¹ 明治大院農学研究科, ² 明治大農学部)	野 047 白色 LED の強光条件下における Cu ²⁺ 施用が <i>Salicornia europaea</i> (シーアスパラガス) の生育および表面色の色彩値に及ぼす影響 ○越田薫子 ¹ ・川岸康司 ² ・伊藤善一 ³ (¹ 明治大院農学研究科, ² 明治大黒川農場, ³ 明治大農学部)
9:45	イチジク・パインアップル・熱帯果樹 神崎真哉 果 004 養液栽培法によるイチジクの超密植栽培に関する研究(第9報) 樹齢および摘心位置の違いが新梢長、着果、果実品質および果実収量に及ぼす影響 ○大川克哉 ¹ ・遠藤琉希 ² ・齋藤隆徳 ¹ (¹ 千葉大学大学院園芸学研究科, ² 千葉大学園芸学部)	果 027 機械学習を用いたブドウ‘シャインマスカット’の有核果混入要因の解明 ○東大介 ^{1,2} ・堀川英則 ¹ ・上林義幸 ³ ・坂野満 ¹ (¹ 愛知県農業総合試験場, ² 名古屋大学大学院生命科学農学研究科, ³ 愛知県西三河農林水産事務所)	果 047 ニホンナシにおけるジョイント V 字トレリス樹形を活かした都市近郊果樹園の低騒音・少飛散自動防除技術の検討 ○片山恭佳・関達哉・曾根田文晔(神奈川県農業技術センター)	野 004 DNA 人工合成を活用した tomato leaf curl New Delhi virus の感染性クローン化 ○木澤陸斗・小枝壮太(近畿大学農学部)	野 026 冬季の無加温管理が中玉トマトの果実成分に及ぼす影響 ○田島万穂路 ¹ ・二俣翔 ¹ ・大石直記 ^{1,2} ・片井秀幸 ¹ ・大石智広 ¹ (¹ 静岡県農林技術研究所, ² 静岡県大学創造科学技術大学院)	野 048 茎枯病抵抗性アスパラガス品種育成のための DNA マーカーの開発 ○植田早紀 ¹ ・村上裕一 ¹ ・村上恭子 ² (¹ 香川県農業試験場, ² 香川県環境保健研究センター)
10:00	果 005 パインアップルの果肉色における有効ハプロタイプの同定 ○石井友章 ¹ ・小林拓也 ² ・前川龍太 ² ・竹内誠人 ² ・正田守幸 ² ・白澤健太 ³ ・奈島賢児 ⁴ (¹ 日本大学大学院生物資源科学研究科, ² 沖縄県農業研究センター名護支所, ³ かずさ DNA 研究所, ⁴ 日本大学生物資源科学部)	ブドウ 2 東晓史 果 028 3D Gaussian Splatting による棚栽培ブドウの広域ビュー生成と長梢剪定作業の記録 ○西山総一郎 ¹ ・山田愛華 ¹ ・上森真広 ^{2,3} ・山根久代 ¹ ・田尾龍太郎 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 神戸大院農学研究科, ³ 大阪環水研)	ニホンナシ 2 瀬谷澤由彦 果 048 マイクロfogger 散水によるニホンナシ‘にっこり’の樹冠微気象制御と果実障害・品質への影響 ○岡本春明 ^{1,2} ・高橋優太 ² ・渡邊孝 ³ (¹ 岩手大院連合農学研究科, ² 栃木農総研セ, ³ 岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)	遺伝子解析 2 近藤文哉 野 005 ナスにおけるペゴモウイルス抵抗性遺伝子 <i>Ey-1</i> の逆遺伝学的解析と DNA マーカーの開発 ○Pohan Nadya Syafira ¹ ・畑夏紀 ¹ ・佐伯亮太 ² ・益子嵩章 ³ ・小枝壮太 ^{1,2} (¹ 近畿大学大学院農学研究科, ² 近畿大学農学部, ³ タキイ種苗(株))	トマト 2 小郷裕子 野 027 閉鎖型育苗施設におけるトマト苗の葉裏のアントシアニン発現に及ぼす光質の影響 ○吉水竜次・宮下健一(株式会社エルム)	ブロッコリー 名田和義 野 049 ブロッコリー‘ビクセル’における異常花蕾発生要因の解析及び耐暑性品種の探索 ○佐藤尚樹・堀越綾子・鹿野弘(宮城県農業・園芸総合研究所)
10:15	果 006 インドネシアマラ州におけるアグロフォレストリーを構成する熱帯果樹の光合成特性 ○近藤友大 ¹ ・峰須賀莉子 ² ・駒木伸比古 ³ ・上野大輔 ² ・Siwalette Jeter ⁴ ・Girsang Wardis ⁴ ・山本宗立 ² (¹ 京都大学大学院, ² 鹿児島大学, ³ 愛知大学, ⁴ パティラ大学)	果 029 ブドウにおける遺伝的多型の網羅的検出 ○今井篤(農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門)	果 049 春肥主体の施肥がニホンナシ‘幸水’の開花および果実品質に及ぼす影響 ○石川隆輔・種石始弘・荒木勇二(静岡県農林技術研究所果樹研究センター)	野 006 トウガラシ果実の隔壁におけるカプサイシノイド生成の局在と関連遺伝子群の探索 ○張智佳子 ¹ ・木下有羽 ² ・大野翔 ¹ ・杉山立志 ³ ・田中義行 ² (¹ 京都大農学部, ² 京都大院農学研究科, ³ 東京農業大農学部)	野 028 葉こぶ症抑制のための紫外線(UV-B)照射がトマト苗の生育および DNA に及ぼす影響 ○彦坂晶子・小田島唯斗・吉田英生・後藤英司(千葉大学園芸学研究科)	野 050 ブロッコリーにおける栽植密度が一斉収穫収量に及ぼす影響 ○中塚雄介・川上暢喜・矢澤美季・小松和彦(長野県野菜花き試験場)
10:30	ガンコウラン・茶・ホップ 花田俊男 果 007 ガンコウランの植物標本を用いた北海道内の分布と形態の多様性の調査 ○新村小枝 ¹ ・中野有紗 ² ・星野洋一郎 ^{1,2} (¹ 北海道大院環境科学院, ² 北海道大北方生物園フィールド科学セ)	果 030 醸造用ブドウ4品種の果実品質と気象要因の関係解析 ○向山佳代 ¹ ・杉浦裕義 ² ・佐藤明子 ¹ ・富田晃 ¹ (¹ 山梨県果樹試験場, ² 農研機構果茶研)	果 050 ナシ剪定枝を用いたバイオ炭の製造効率とその施用がナシ生産に及ぼす影響 ○戸谷智明 ¹ ・金子夏樹 ² ・永沢朋子 ¹ ・押田正義 ¹ (¹ 千葉県農林総合研究センター, ² 千葉県君津農業事務所)	野 007 <i>CmTCP1</i> のメロン巻きひげ特異的発現に関与する転写調節因子 ○本村圭佑(千葉大学大学院園芸学研究科)	野 029 トマトつる下ろし誘引栽培に対応した植物重量給液制御における給液量が収量および品質に及ぼす影響 ○二俣翔 ¹ ・大石直記 ¹ ・大澤政敏 ² (¹ 静岡県農林技研, ² 山本電機(株))	野 051 花蕾径と花蕾重及び可販率との関係性を用いたブロッコリー最大収量の子測 ○川上暢喜・中塚雄介・矢澤美季・小松和彦(長野県野菜花き試験場)
10:45						

野菜 IV 505	花き I 401	利用 I 405	時間
ダイコン・ハウレンソウ・コマツナ 片岡園 野 065 葉部切断がダイコンの根重に及ぼす影響（第2報） ○千吉良敦史（千葉県立農業大学校）	開花予測（トルコギキョウ） 武藤貴大 花 001 トルコギキョウの育苗温度と期間が花成と発蕾 DVR に及ぼす影響 ○福田直子 ¹ ・牛尾亜由子 ¹ ・戸田悠介 ² ・長谷川利雄 ² （ ¹ 農研機構野菜花研, ² 農研機構農環研）	鮮度保持・機能性 加藤雅也 利 001 エディブルコーティングを利用したカキ‘ねおスイート’の輸出品質保持技術の開発 ○鈴木哲也 ¹ ・松原正幸 ² ・平夏樹 ³ ・新川猛 ¹ ・林秀輔 ¹ ・浅野健太 ¹ ・櫻井直樹 ⁴ （ ¹ 岐阜農技セ, ² JA 全農岐阜, ³ 三菱ケミカル, ⁴ 広島大院統合生命科学研究科）	9:00
野 066 気象データに基づく千葉県におけるダイコンの生育・収穫予測システムの構築 ○青木優作・小林孝太郎・田村創・西方圭・桑田主税（千葉県農林総合研究センター）	花 002 発蕾日を起点としたトルコギキョウ高冷地オリジナル品種の収穫予測 ○金井希美 ¹ ・福田直子 ² ・牛尾亜由子 ² ・伊東雅之 ³ ・山崎治美 ⁴ ・城取五十昭 ⁴ （ ¹ 長野県野菜花き試験場, ² 農研機構野菜花き研究部門, ³ JA 上伊那）	利 002 ナンミカン‘甘夏’に蓄積する機能性成分の定量と活性評価 ○堺優斗 ¹ ・川谷瑠泉 ¹ ・本山英佳 ¹ ・立石あさひ ² ・松尾咲弥佳 ² ・澤山芽衣 ¹ ・古藤田信博 ^{1,2} （ ¹ 佐賀大学大学院先進健康科学研究科, ² 佐賀大学農学部）	9:15
野 067 ハウレンソウのミスト噴霧の効果には品種間差がある ○赤坂尚生 ^{1,2} ・Nethone SAMBA ³ ・深山陽子 ^{2,3} （ ¹ 岩手県農業研究センター県北農業研究所, ² 岩手大学大学院連合農学研究科, ³ 福島大学農学類）	花 003 暖地抑制、促成作型におけるトルコギキョウの発蕾-収穫パラメータの算出と検証 ○大村円香 ¹ ・鈴木幹彦 ¹ ・福田直子 ² ・牛尾亜由子 ² （ ¹ 静岡県農林技術研究所花き生産技術科, ² 農研機構野菜花き研究部門）	利 003 カンキツ由来天然化合物 Citaldoxime による cAMP 上昇作用機序の解明 ○中島英理・川谷瑠泉・松本陽美・古藤田信博（佐賀大院先進健康科学研究科）	9:30
野 068 セミドライフォグ噴霧水耕で形成されたコマツナ根のグルタミン酸吸収能 ○本田佳留奈 ^{1,2} ・小河樹 ³ ・塚越寛 ¹ ・彦坂陽介 ² （ ¹ 千葉大学, ² 株式会社いけうち, ³ 北海道大学）	開花予測（カーネーション・リンドウ） 虎太有里 花 004 発蕾日と平均気温に基づいたポットカーネーションの開花日子予測 ○中島拓 ¹ ・牛尾亜由子 ² ・八木雅史 ² ・市東豊弘 ¹ （ ¹ 千葉県農林総合研究センター, ² 農研機構野菜花き研究部門）	生理障害・色 古藤田信博 利 004 バレンシアオレンジの培養したフラベドにおける回青に及ぼすスクロースおよび温度の影響 ○岸本拓己 ¹ ・馬剛 ^{1,2} ・張嵐翠 ² ・加藤雅也 ^{1,2} （ ¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部）	9:45
その他 1 中山真義 野 069 ChatGPT 支援による R および Python データ解析用スクリプトの作成 ○古川一（統計解析（個人事業主））	花 005 萌芽日を起点としたリンドウの収穫日子予測 山形敦子 ¹ ・○佐藤智博 ² ・瀬戸啓一郎 ³ ・牛尾亜由子 ⁴ （ ¹ 秋田県農業試験場, ² 長野県野菜花き試験場, ³ （株）スカイブルー・セト, ⁴ 農研機構野菜花き研究部門）	利 005 磁気共鳴画像法（MRI）で可視化される果実水分状態変化：硬肉モモ低温障害発生過程の解析 ○藤原睦也 ¹ ・関山恭代 ¹ ・立木美保 ² （ ¹ 農研機構高度分析研究センター, ² 農研機構果樹茶葉研究部門）	10:00
野 070 超音波の照射タイミングおよび照射部位が発芽と初期生育に及ぼす影響 ○木下あずさ ^{1,2} ・陳怡霏 ² ・大宮瑞香 ² ・大野幸子 ² ・鈴木克己 ² ・切岩祥和 ² （ ¹ 岐阜大学院連合農学研究科, ² 静岡大学）	休憩	利 006 青果用紫カンショの紫色色の変動とその要因解明 ○小林透・倉田理恵・末松恵祐・甲斐由美・鈴木崇之・高畑康浩（農研機構九冲研）	10:15
野 071 超音波照射時のキャビテーションによる活性酸素種発生調査と発芽の特性評価 ○杉山玄大 ¹ ・木下あずさ ^{2,3} ・大野幸子 ³ ・鈴木克己 ³ ・切岩祥和 ¹ （ ¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 岐阜大院連合農学研究科, ³ 静岡大学農学部）	開花・成長生理 中島拓 花 006 夏秋輪ギク「精の一世」の消灯後の夜温と日中の遮光が開花に及ぼす影響 ○郡山啓作 ¹ ・二川裕一 ² （ ¹ 鹿児島県農業開発総合センター, ² 鹿児島県フラワーセンター）	利 007 サニールタスの水耕栽培におけるストリゴラクトン関連化合物の活用 ○原田快斗 ¹ ・福井康祐 ² ・竹内純 ³ ・梅原三貴久 ¹ （ ¹ 東洋大学, ² 東京理科大学, ³ 静岡大学）	10:30
			10:45

第1日 3月21日(土) 10:45～12:00

時間	果樹Ⅰ 602	果樹Ⅱ 604	果樹Ⅲ 605	野菜Ⅰ 501	野菜Ⅱ 502	野菜Ⅲ 504
10:45	果 008 ABA 代謝阻害剤 BpPNC を用いたチャ冬芽の萌芽遅延効果の評価 ○石井貴也 ¹ ・大井彩子 ¹ ・竹内純 ^{2,3,4} ・山下寛人 ^{2,3,4} (¹ 農研機構果樹茶業研究部門, ² 静岡大学大学院農学専攻, ³ 静岡大学グリーン研, ⁴ 静岡大学ティーサイエンス研)	果 031 仕立ての違いおよび台木の有無が醸造用ブドウ「大阪 R.N-1」の生育特性に及ぼす影響 ○末廣優加 ¹ ・西村仁志 ^{1,3} ・仲村現二 ² ・磯部武志 ¹ (¹ 地独)大阪府立環境農林水産総合研究所, ² 仲村わいん工房, ³ Simose French Restaurant)	果 051 ニホンナシの交配における花粉用品種「タイワンナシ橋山」の実用性 ○鳥羽理香子 ¹ ・原口俊輔 ² ・児玉龍彦 ¹ (¹ 佐賀県果樹試験場, ² 佐賀県伊万里農林事務所)	休憩	休憩	休憩
11:00	果 009 カンキツ様香気有するユニークアロマホップ品種「1501U (フラノクイーン)」の開発 ○古川雄登・鯉江弘一朗・久慈正義・保木健宏 (サッポロビール株式会社原料開発研究所)	休憩	休憩	遺伝子解析 3 大山暁男 野 008 Brassica rapa 晩抽性の分子基盤解明と育種応用 矢野秀汰 ¹ ・○藤本龍 ¹ ・チョウドリーアキ ¹ ・清水さとみ ² ・酒本末希 ² ・高木宏樹 ² ・殿崎薫 ³ (¹ 神戸大学大学院農学研究科, ² 石川県立大生物資源生産科学部, ³ 横浜市立大学木原生物研究所)	トマト 3 長菅香織 野 030 ハイパースペクトルカメラを用いたトマト尻腐れ果検出手法の開発 ○武田知樹・森谷亮太・西山学・加藤一幾・金山喜則 (東北大学大学院)	イチゴ 1 黒倉健 野 052 イチゴ「奈乃華」の心止まり抑制対策技術 ○神川諭・仲照史・佐野太郎・辰巳嘉人・田中聡馬 (奈良県農業研究開発センター)
11:15	カンキツ 1 佐藤明彦 果 010 ウンシュウミカンの栽培可能な北限地域に関する調査—宮城県山元町・山形県酒田市・福島県福島市の事例— ○杉山泰之 ¹ ・明石秀也 ² ・上野美和 ³ ・志村浩雄 ³ (¹ 静岡県立農林環境専門職大学短期大学部, ² 山形県庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課産地研究室, ³ 福島県農業総合センター果樹研究所)	ブルーベリー 國武久登 果 032 ブルーベリーの生育に適した土壌要因の解明 ○三國和彦 ¹ ・星野裕昭 ² ・松井郁人 ¹ ・田子瑞穂 ³ ・齋藤祐一 ⁴ ・鹿沼信行 ⁵ (¹ 群馬県農業技術センター中山間地園芸研究センター, ² 群馬県農政部野菜花き課, ³ 群馬県農政部米麦畜産課, ⁴ 群馬県農業技術センター, ⁵ 群馬県農業技術センター高冷地野菜研究センター)	ニホンナシ 3・クリ 齊藤寿広 果 052 ナシ属植物 (Pyrus spp.) における <i>in silico</i> AFLP 法の検討 ○志賀由絃 ¹ ・白澤健太 ² ・番場大 ¹ ・富永晃好 ¹ (¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² かずさ DNA 研)	野 009 DDM1 による開花期制御機構の解析とアブラナ属野菜への応用可能性 ○川上はな ¹ ・村上千怜 ² ・藤本龍 ² (¹ 神戸大学, ² 神戸大学大学院)	野 031 施設ミニトマトにおける CO ₂ 施用および LED 補光による乾物果実供給量変動の推定 ○伊藤瑞穂・箕原介・小田篤・安東赫 (農研機構野菜花き研究部門)	野 053 定植後の土壌、温度管理、灌水量がイチゴ「とちあい」の柳葉症発生に及ぼす影響 ○船田実希 (栃木県農業総合研究センターいちご研究所)
11:30	果 011 片面交互結実栽培法における剪定と摘果方法の違いが「青島温州」の樹体生育と作業時間に及ぼす影響 ○太田知宏 ¹ ・江本勇治 ¹ ・濱崎櫻 ¹ ・安竹英晴 ² ・杉山泰之 ³ (¹ 静岡県農林技術研究所果樹研究センター, ² 清水農業協同組合, ³ 静岡県立農林環境専門職大学短期大学部)	果 033 房取り収穫適性の異なるブルーベリーにおける収穫方法の違いが果実品質に及ぼす影響 ○宮下智人・押野任志 (東京都農林総合研究センター)	果 053 核・葉緑体ゲノムから探る日本の野生ナシの起源と進化史 ○西尾聡悟 ¹ ・白澤健太 ² ・青柳優太 ² ・内藤健 ³ ・高田教臣 ¹ ・竹内由季恵 ¹ ・宮田翔 ¹ ・池谷祐幸 ⁴ (¹ 農研機構果樹茶業研究部門, ² かずさ DNA 研究所, ³ 農研機構遺伝資源研究センター, ⁴ 岡山理科大学)	野 010 miR156/172 および <i>BoFLC</i> ホモログに着目したキャベツの age 依存的な春化応答性の解析 ○木下有羽 ¹ ・倉田野乃 ¹ ・元木航 ² ・鹿島誠 ³ ・大野翔 ¹ ・田中義行 ¹ ・中野龍平 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 岡山大院環境生命科学研究科, ³ 東邦大理学部)	野 032 高温条件下における接ぎ木が単為結果性トマトの着果率および収量に及ぼす影響 ○ Nguyen Thi Thuy Nhung・高岡遼空・元木航・遠藤みのり・後藤丹十郎・宮地大介・安場健一郎 (岡山大学)	野 054 冷蔵保存がイチゴ「古都華」の香気成分に及ぼす影響 ○辰巳嘉人 ¹ ・石橋美咲 ² ・神川諭 ¹ ・及川彰 ² (¹ 奈良県農業研究開発センター, ² 京都大学大学院農学研究科)
11:45	果 012 ウンシュウミカン夏肥重点施用法による安定生産技術の確立 第1報 樹体栄養および果実酸度への影響 ○成富恭平・田島大寛 (佐賀県果樹試験場)	果 034 ハイブッシュブルーベリーにおける形質転換能力の品種間差異に関する研究 ○津山亜利紗・大森真史・田尾龍太郎 (京都大学大学院)	果 054 ニホングリ品種・育種実生個体におけるイガ落ち性の遺伝変異 ○高田教臣・西尾聡悟・竹内由季恵・宮田翔 (農研機構果茶研)	野 011 遠赤光がタマネギの鱗茎肥大に及ぼす影響と AcFT 遺伝子の発現解析 ○木内大空 ¹ ・池田裕樹 ^{1,2} (¹ 宇都宮大院地域創生科学研究科, ² 宇都宮大農学部)	野 033 接ぎ木の組み合わせと摘花の有無が周年栽培トマトの生育と収量に及ぼす影響 ○大原紅太 ¹ ・渡部奈穂美 ¹ ・今西弘幸 ¹ ・北本尚子 ² ・神田啓臣 ² ・吉田康徳 ² (¹ 秋田県立大学アグリノベーション教育研究センター, ² 秋田県大生物資源科学部)	野 055 イチゴ「よつぼし」の寒冷地向け半促成栽培+夏どり栽培における局所加温が生育と収量に及ぼす影響 ○鈴木麻菜香 ¹ ・神田啓臣 ¹ ・今西弘幸 ² ・北本尚子 ¹ ・吉田康徳 ¹ (¹ 秋田県立大学院生物資源科学研究科, ² 秋田県立大学アグリノベーション教育研究センター)
12:00						

野菜 IV 505	花き I 401	利用 I 405	時間
野 072 トマト低段周年栽培における年間栽培計画の作成 ○曹崑¹・王蕊²・篤雄介²・小田篤²・磯崎真英² (¹農研機構・農業情報研究センター, ²農研機構・野菜花き研究部門)	花 007 施肥濃度および根域容量がデルフィニウムの早期抽苔および開花に及ぼす影響 ○柴田悠起¹・河合実花²・遠藤みのり²・元木航²・安場健一郎²・後藤丹十郎² (¹岡山大学農学部, ²岡山大学院環境生命自然科学研究科)	休憩	10:45
休憩	花 008 異なる波長の LED 光が着生ランであるセッコク (<i>Dendrobium moniliforme</i>) の発芽および初期成長に及ぼす影響 ○里見拓飛¹・神戸敏成^{1,2} (¹龍谷大院農学研究科, ²龍谷大農学部)	その他 本橋令子 利 008 異なる炭化温度のキャッサバ茎バイオ炭の形態別カリウムがコマツナ生育およびカリウム吸収に及ぼす影響 ○尾崎舜作・松本明子・笹川大輔・西原英治 (鳥取大学農学部)	11:00
遺伝子解析 4 小枝壮太 野 073 ナス科植物フユサンゴ (<i>Solanum pseudocapsicum</i>) のゲノム構築 ○忍久保尚美¹・森本章仁²・木下有羽²・大野翔²・田中義行² (¹京都大農学部, ²京都大院農学研究科)	病害対策 山田邦夫 花 009 バラアーチング栽培における環境制御下の微酸性電解次亜塩素酸水の通風気化処理による灰色かび病発生軽減効果 ○佐々木健祐¹・後藤新一¹・西村林太郎¹・濱谷希人²・副島隆志³ (¹山形県農業総合研究センター園芸農業研究所, ²森永エンジニアリング株式会社, ³森永乳業株式会社素材応用研究所)	利 009 島カボチャにおける食味評価と消費者認識の変容が示す在来系統保全の課題 ○玉木陸斗¹・遠藤千晴²・吉村真衣子³・杉原たまえ¹ (¹東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科, ²HAPPY CREATE CHIHARU, ³東京農業大学国際食料情報学部宮古亜熱帯農場)	11:15
野 074 ナス科植物フユサンゴにおける毒性アルカロイド生合成関連遺伝子の探索および発現解析 ○森本章仁¹・忍久保尚美²・木下有羽¹・大野翔¹・杉山立志³・田中義行¹ (¹京都大院農学研究科, ²京都大農学部, ³東京農業大農学部)	花 010 接種評価に基づく UV-B 照射条件がバラうどんこ病の病徴抑制に及ぼす影響 ○中筋穂奈実¹・三宅真央¹・中筋弘俊²・吉田翔²・江藤侑亮²・山崎彬^{1,2}・細川宗孝^{1,2,3} (¹近畿大院農, ²近畿大農, ³近大アグリ技研(ATIRI))		11:30
	花 011 トルコギキョウ立枯れ株から分離した <i>Fusarium oxysporum</i> および <i>F. avenaceum</i> に対するトルコギキョウ品種の抵抗性評価 ○矢北舞子¹・入谷明里²・鈴木幹彦²・川勝恭子³ (¹熊本県農業研究センター農産園芸研究所, ²静岡県農林技術研究所, ³農業・食品産業技術総合研究機構野菜花き研究部門)		11:45
			12:00

時間	果樹Ⅰ 602	果樹Ⅱ 604	果樹Ⅲ 605	野菜Ⅰ 501	野菜Ⅱ 502	野菜Ⅲ 504
9:00	カンキツⅡ 杉山泰之 果 013 3次元点群を用いた温州ミカン‘青島温州’の花数と着色果実数の推定方法の検討 ○大住太良 ¹ ・佐藤優賛 ¹ ・吉川公規 ¹ ・遠藤貴宏 ² (1)静岡県農林技術研究所果樹研究センター, ² 一般財団法人リモート・センシング技術センター)	リンゴⅠ 板井章浩 果 035 りんご新品種‘岩手15号’の育成 ○遊佐公哉 ¹ ・佐々木真人 ^{1,2} ・浅川知則 ^{1,3} ・畠山隆幸 ^{1,4} ・高橋藍 ^{1,5} ・田口礼人 ^{1,6} ・柳本麻衣 ^{1,7} (1)岩手県農業研究センター, ² 一般財団法人リモート・センシング技術センター, ³ 岩手県農林水産部農業振興課, ⁴ 大船渡農業改良普及センター, ⁵ 二戸農業改良普及センター, ⁶ 奥州農業改良普及センター, ⁷ 岩手県農業研究センター-東北農業研究所)	カキⅠ 尾上典之 果 055 カキわい性台木‘豊楽台’を用いた‘西条’の収量性と作業性 ○大畑和也・小山未来・倉橋孝夫・柳野康行・持田圭介 (島根県農業技術センター)	イチゴⅡ 小田篤 野 012 花器発育段階および湿度の違いによる四季成り性イチゴ品種の花粉における高温障害の差異 ○山口みゆ ¹ ・矢澤美季 ² ・阿久津雅子 ³ (1)信州大院総合理工学研究所, ² 長野野菜花き試, ³ 信州大学術研究院(農))	トウガラシ類Ⅰ 田中義行 野 034 トウガラシ (<i>Capsicum annuum</i>) における親の果実画像データに基づくF ₁ 世代の果形予測 ○近藤文哉 ¹ ・熊笹御堂由依 ² ・D'Andrea Mariasilvia ³ ・Palombo Valentino ³ ・根本和洋 ¹ ・松島憲一 ¹ (1)信州大学術研究院(農学系), ² 信州大院総合理工学研究所, ³ モリゼ大農業・環境・食品科学部)	トマトⅣ 伊藤瑞穂 野 056 Effects of Light Conversion Film on Growth and Production of Tomato under Greenhouse Conditions 李科良・○ Ramos Ebrahim・Nguyen Thuy Phuong Duyen・Sripawatakul Arachaporn・笹沼大幹・魯娜 (千葉大学)
9:15	果 014 着果方位および方向がウンシュウミカン果実内の遊離糖および有機酸分布に与える影響 ○池ヶ谷篤・山家一哲 (静岡農林環境専門職大短期大学部)	果 036 リンゴ‘シナノホッペ’に対する石灰硫黄合剤の摘花効果の検討 ○棚橋香月 ¹ ・土田河 ¹ ・櫻井美央 ² ・盛次陽介 ³ (1)長野県果樹試験場, ² 丸大食品(株)中央研究所, ³ 諏訪農業農村支援センター)	果 056 摘葉処理がカキ‘輝太郎’の果実品質に及ぼす影響 ○稲本俊彦・石河利彦・井戸亮史 (鳥取園試)	野 013 イチゴ促成栽培におけるヒモズキンバエの訪花回数と受精不良果発生の関係 ○厚見治之 ¹ ・峯圭司 ^{1,3} ・浅尾浩史 ¹ ・上田悠平 ¹ ・森岡正 ¹ ・佐野太郎 ¹ ・安場健一郎 ² ・吉田裕一 ² (1)奈良県農業研究開発センター, ² 岡山大院環境生命自然科学学域, ³ 奈良北部農振事務所)	野 035 パプリカにおけるカルシウムおよびホウ素の果実内局在と尻腐れ果発症との関係 ○荒川竜太 ¹ ・渡部敏裕 ² ・信濃卓郎 ² ・丸山隼人 ² (1)大阪環農水研, ² 北大院農)	野 057 トマト変異体系統における表現型情報の集積とエクソーム変異情報を備えた研究基盤の整備 ○久家徳之 ¹ ・杉本貢一 ^{1,2} ・川本祥子 ³ ・福田直也 ¹ ・江面浩 ¹ (1)筑波大・つくば機能植物イノベーション研究センター, ² 農研機構・高度分析研究センター, ³ 国立遺伝学研究所・情報研究系)
9:30	果 015 無加温ハウス‘不知火’における高密植垣根仕立て樹の苗定植後の成長と樹冠構造 ○矢野拓・田邊秀和 (大分県農林水産研究指導センター)	果 037 「りんご」‘ふじ’の日焼けおよび胴割れに対する地表面灌水の効果 ○土田河・棚橋香月 (長野県果樹試験場)	果 057 カキにおける緑枝を用いた高接ぎ条件の検討 ○辻本誠幸 (奈良県農業研究開発センター)	野 014 イチゴ施設栽培における連続的なミツバチの訪花制限と受精不良果の関係 ○杉村安都武 ¹ ・中村敬 ² ・森大樹 ² ・磯山陽介 ¹ ・橋本梨沙 ¹ ・植松菜月 ³ ・佐野太郎 ⁴ (1)三重県農業研究所, ² 三重県工業研究所, ³ 徳島県立農林水産総合技術支援センター, ⁴ 奈良県農業研究開発センター)	野 036 トウガラシ果実におけるグルタミン酸蓄積へのグルタミン酸-GABA代謝サイクルの影響 ○渡虎楠 ¹ ・細川宗孝 ^{1,2} ・山崎彬 ¹ (1)近畿大学大学院農学研究科, ² 近畿大学アグリ技術研究所 (ATIRI))	イモ類Ⅰ 高野幸成 野 058 異なる培地を用いた露地型養液栽培による低カリウムサツマイモに関する研究 ○井上涼平 ¹ ・浅尾俊樹 ² (1)摂南大学大学院農学研究科, ² 摂南大学農学部)
9:45	果 016 カンキツ剪定枝の太さおよび炭化器サイズがパイオンの製造効率と理化学的特性に及ぼす影響 ○石田朱里 ¹ ・高橋冬実 ¹ ・外岡千智 ¹ ・大久保貴博 ³ ・江本勇治 ¹ (1)静岡農技果樹研セ, ² 静岡県食と農の振興課, ³ 静岡県農業戦略課)	リンゴⅡ 渡邊学 果 038 貯蔵中リンゴにおける好気条件下のエチルエステル類の生成メカニズム ○田中福代 ¹ ・矢野亮一 ¹ ・岡崎圭毅 ² ・葛西智 ³ ・立木美保 ⁴ (1)農研機構分析研, ² 農研機構中農研, ³ 青森産技せりんこ研, ⁴ 農研機構果茶研)	カキⅡ 江角智也 果 058 ドローン空撮と地理情報システムを用いたカキ樹形の高精度3次元再構築手法の検討 ○山田愛華・西山総一郎・山根久代・田尾龍太郎 (京都大院農学研究科)	イチゴⅢ 山崎敬亮 野 015 環境応答評価システムによるイチゴの個体群光合成速度および蒸散速度の計測 ○大石直記 ¹ ・二俣翔 ¹ ・大澤政敏 ³ (1)静岡県農林技術センター先端創造科技大学院, ³ 山本電機(株))	野 037 光合成量と着果負担を指標とした促成ビーマンのCO ₂ 濃度および日中温度管理技術 ○篠田翔真 ¹ ・永尾航洋 ³ ・野村浩一 ² ・但田育直 ² ・山崎浩実 ¹ (1)高知県農業技術センター先端生産システム担当, ² 高知大学IoP共創センター, ³ 安芸農業振興センター)	野 059 成長モデルを活用した異なる日射と追肥条件がツクネイモの茎葉と新芋の発育に及ぼす影響 ○藤瀬拓海 ¹ ・神田啓臣 ¹ ・今西弘幸 ² ・北本尚子 ¹ ・吉田康徳 ¹ (1)秋田県大院生物資源科学研究科, ² 秋田県大アグリイノベーション教育研セ)
10:00	カンキツⅢ 金貞希 果 017 カンキツ新品種‘沙里’の結実特性 ○柳本裕子 ¹ ・松岡真希 ² ・水主川桂宮 ¹ (1)広島県立総合技術研究所農業技術センター, ² 広島県農業技術大学校)	果 039 リンゴ‘JM2’のMdFTI過剰発現体における開花習性および稔性の調査 ○藤田実季 ¹ ・藤原愛奈 ² ・李芙蓉 ¹ ・森本拓也 ¹ ・板井章浩 ¹ (1)京都府立大院生命環境科学研究所, ² 京都府立大生命環境科学部)	果 059 高次倍数体QTL-seq法を用いた中国型の完全甘ガキ識別マーカーの開発 ○尾上典之 ¹ ・西山総一郎 ² ・山川博幹 ³ ・今井馬 ¹ ・松崎隆介 ¹ ・東暁史 ¹ ・佐藤明彦 ^{1,4} ・河野淳 ¹ ・清水健雄 ^{1,5} ・上野豪俊 ¹ ・齋藤寿広 ¹ (1)農研機構果茶研, ² 京都大院農学研究科, ³ 農研機構作物研, ⁴ 近畿大附属農場, ⁵ 農研機構植防研)	野 016 MALDI-TOF q-MSIで可視化したイチゴ果実の糖および有機酸分布の果実成熟に伴う推移および品種間差 ○藤木卓巳・実山豊・鈴木卓 (北海道大院農)	トウガラシ類Ⅱ・ナス 宮武宏治 野 038 ビーマン台木育種に向けた‘台ひなた’が有するサツマイモネコブセンチュウ抵抗性のQTL解析 ○武田和宜 ^{1,4} ・田中剛 ^{2,4} ・田中淳一 ^{3,4} (1)宮崎県総合農業試験場, ² 農研機構高度分析研究センター, ³ 農研機構本部知的財産部, ⁴ 筑波大学大学院生命地球科学研究群)	イモ類Ⅱ 吉田康徳 野 060 サトイモの交雑育種技術の開発 1. 交雑による糖の濃度および組成の変異拡大 ○帯名碧波 ¹ ・西村和紗 ² ・西島隆明 ¹ (1)京都府立大学大学院生命環境科学研究科, ² 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域)
10:15	果 018 佐賀・鹿児島大学保有カンキツ遺伝資源の系統解析 ○古川侑資 ¹ ・山下拓実 ² ・土井智子 ¹ ・松本陽美 ³ ・山本雅史 ² ・古藤田信博 ^{1,2,3} (1)佐賀大農学部, ² 鹿児島大学大学院連合農学研究科, ³ 佐賀大院先進健康科学研究科)	果 040 リンゴ斑点落葉病菌およびAM毒素に対するナシ属植物の感受性反応の解析 ○崎崎心優 ¹ ・森本拓也 ² ・板井章浩 ² (1)京都府立大生命環境学部, ² 京都府立大院生命環境科学研究所)	休憩	野 017 平均気温を用いたイチゴ‘紅はっぺ’および‘きらび香’における頂花房の果実順位別一果重の簡易な推定式の作成 ○秋山光雅・望月達史・二俣翔・大石直記 (静岡県農林技術研究所)	野 039 遮光が‘大和丸なす’果実の光沢に及ぼす影響 ○佐野太郎・神川諭・辰巳嘉人・田中聡馬 (奈良県農業研究開発センター)	野 061 サツマイモ空洞症の発生原因の推定 ○高野幸成・鈴木彩生・飯嶋直人 (千葉県農林総合研究センター)
10:30						

野菜 IV 505	花き I 401	利用 I 405	時間
ダイズ・エダマメ 三村裕 野 075 ダイズの施設養液栽培における品種特性に対応した多収生産技術の検討 ○小郷裕子・王蕊・安東赫（農研機構野花研）	品質保持 岸本久太郎 花 012 ビオラ花増苗における STS 処理は低照度および暗黒条件下での品質低下を抑制する ○加古哲也 ^{1,2} ・宇山嘉秀 ¹ ・虎太有里 ³ ・中島拓 ⁴ （ ¹ 島根県農業技術センター、 ² 島根大学生物資源科学部、 ³ 奈良県農業研究開発センター、 ⁴ 千葉県農林総合研究センター）	画像解析・機械学習 大迫祐太郎 利 010 3D 深度カメラと AI を活用した精密開花数認識技術の開発 ○趙鉄軍・Anggana Jason・松本辰也（新潟食料農業大学）	9:00
野 076 新潟県育成エダマメ品種‘新潟系 14 号’の収穫適期の検討 ○佐藤淳・竹田宏行（新潟県農業総合研究所園芸研究センター）	花 013 グランガムゲルを用いた切り花用給水資材の開発 ○市村一雄・名田和義（三重大学大学院生物資源学研究所）	利 011 可視画像を用いた深層学習回帰モデルによるサツマイモの葉面積指数の推定 ○落合将暉・鎌田えりか（農研機構九州沖縄農業研究センター）	9:15
休憩	花 014 ブラシノステロイドはバラの花弁脱離を抑制する ○森本卑人・八木雅史・渋谷健市（農研機構野菜花き研究部門）	利 012 AI を用いた冬春トマトの産地全体出荷量予測技術の開発 ○王蕊 ¹ ・寛雄介 ¹ ・曹巍 ² ・小田篤 ¹ ・磯崎真英 ¹ ・東出忠綱 ¹ ・野田孝博 ³ ・池田理奈 ³ （ ¹ 農研機構野菜花き研究部門、 ² 農研機構農業情報研究センター、 ³ 熊本県アグリ総研）	9:30
ウリ科 山崎聖司 野 077 キュウリ遺伝資源の退緑黄化病抵抗性素材の検索 ○杉山充啓 ¹ ・下村見一郎 ³ ・川頭洋一 ¹ ・大和陽一 ² ・前田昭一 ² （ ¹ 農研機構野菜花き研究部門、 ² 農研機構九州沖縄農業研究センター、 ³ 農林水産省農林水産技術会議事務局）	花 015 テッポウユリ切り花の需要期安定出荷に向けた長期保管における前処理剤の検討 ○太崎義博 ¹ ・二川裕一 ³ ・湯本弘子 ² ・渋谷健市 ² （ ¹ 鹿児島県農業開発総合センター果樹・花き部花き研究室、 ² 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）野菜花き研究部門、 ³ 鹿児島県フラワーセンター）	利 013 サツマイモのインライン品質測定技術の開発 ○白井徳一 ¹ ・西田圭佑 ² （ ¹ 千葉県農林総合研究センター、 ² （株）アド・サイエンス）	9:45
野 078 メロン退緑黄化病抵抗性 DNA 選抜マーカーの開発 ○川頭洋一 ¹ ・矢野亮一 ² ・下村見一郎 ^{1,4} ・杉山充啓 ¹ ・前田昭一 ³ ・渡辺慎一 ³ ・上田重文 ¹ ・大和陽一 ³ ・弓部倫美 ³ ・吉留克彦 ³ ・中井勇介 ³ ・松尾征徳 ³ （ ¹ 農研機構野花研、 ² 農研機構分析研、 ³ 農研機構九州研、 ⁴ 農林水産省農林水産技術会議事務局）	環境対策 加古哲也 花 016 マリーゴールドのカドミウム吸収力に及ぼす土壌条件 ○石原夢花 ¹ ・落合正樹 ² ・山田邦夫 ² （ ¹ 岐阜大学自然科学技術研究科、 ² 岐阜大学応用生物科学部）		10:00
野 079 整枝本数および施肥量が一株 2 果どり露地栽培スイカの乾物生産と分配に及ぼす影響 ○奥山修平・岩崎泰永（明治大学大学院農学研究科）	花 017 園芸生産における堤防刈草の循環利用と脱炭素効果 ○黒沼尊紀 ¹ ・渡辺均 ¹ ・五味あずさ ² ・竹内勝 ³ ・佐々木誠一 ⁴ ・増田翔平 ⁵ ・水戸卓也 ⁵ （ ¹ 千葉大学環境健康フィールド科学センター、 ² 千葉大学園芸学部、 ³ （株）竹内園芸、 ⁴ （有）佐々木エンジニア、 ⁵ （株）本田技術研究所）		10:15
			10:30

時間	果樹 I 602	果樹 II 604	果樹 III 605	野菜 I 501	野菜 II 502	野菜 III 504
10:30	果 019 FLOWERING LOCUS T (FT) と相互作用するタンパク質 の結合領域推定および機能 調査 ○片山尚暉 ¹ ・川端彩友美 ² ・ 木原優 ² ・徳原尚樹 ¹ ・肥後 綾佑 ¹ ・古藤田信博 ^{1,2} (¹ 佐賀大院先進健康科学研究 科, ² 佐賀大農学部)	休憩	核果類 1 多田史人 果 060 ウメ ‘南高’ より生じた早 期開花枝変わり系統の夏季 休眠ならびに花成誘導期に おける遺伝子発現解析 ○杉森未来・向子帆・山根 久代・田尾龍太郎(京都大 学農学研究科)	休憩	野 040 ヒートポンプの周年利用が 促成ナスの経済性に及ぼす 影響 ○末安小百合 ¹ ・石橋正文 ^{1,3} ・ 河野励 ¹ ・田道和幸 ² ・栗山 孝浩 ² ・龍勝利 ¹ ・森山貴仁 ¹ (¹ 福岡県農林業総合試験場 筑後分場, ² 九州電力(株) 総 合研究所, ³ 福岡県南筑後普 及指導センター)	野 062 石芋伝説サトイモ「香掛温 泉の野生里芋」の食用利用 に関する考察 ○石澤悟 ¹ ・下枝拓馬 ¹ ・ 前田節子 ² ・富永晃好 ^{1,3} ・ 利根菜月 ² ・山下寛人 ^{1,3} ・ 一家崇志 ^{1,3} (¹ 静岡大院総 合科学技術研究科農学専攻, ² 岐阜大院連合農学研究科, ³ 静岡大学農学部)
10:45	休憩	属間雑種 岡田和馬 果 041 An optimized platform for shoot regeneration and transformation in apple × pear intergeneric hybrids リンゴとナシの属間 雑種におけるシュート再分 化系および形質転換系の最 適化 ○李芙蓉 ¹ ・藤田実季 ¹ ・ 藤原愛奈 ² ・森本拓也 ¹ ・ 板井章浩 ¹ (¹ 京都府立大院 生命環境科学研究科, ² 都府 立大生命環境学部)	果 061 包装資材の違いがウメ ‘南 高’ の貯蔵中の褐変障害果 発生および果実品質に及ぼ す影響 ○田嶋崎 ¹ ・大江孝明 ² ・ 金丸丈能 ² ・道上想 ¹ ・沼田 晃千月 ¹ ・梶野高志 ² (¹ 和歌 山県果樹試うめ研, ² 和歌山 農林水部)	イチゴ 4 遠藤みのり 野 018 イチゴ F1 採種における自殖 種子混入率推定のためのデ ジタル PCR 法の利用 ○梅田一真 ¹ ・石森元幸 ² ・ 片岡岡 ³ ・末吉孝行 ⁴ ・白澤 健太 ⁵ ・小倉真里奈 ³ ・野口 裕司 ³ ・永松志朗 ⁴ ・樋口 洋平 ¹ ・蔵部祥子 ¹ (¹ 東京大 学大学院農学生命科学研究 科, ² 東京農科大学, ³ 国立研究 開発法人農業・食品産業技 術総合研究機構 野菜花き研 究部門, ⁴ 福岡県農林業総合 試験場, ⁵ 公益財団法人かず さ DNA 研究所)	野 041 ホルモン処理数(開花数) を用いたナス収量予測モデ ルの開発 ○瀬上修平・大石真実・ 森川信也・寺井普幸(大阪 府立環境農林水産総合研究 所)	休憩
11:00	カンキツ 4 山家一哲 果 020 AlleleMiner: 遺伝子配列の フェージングおよび変異検 出解析ツール ○桐生適誠 ¹ ・川原善浩 ³ ・ 遠藤朋子 ⁴ ・堀池徳祐 ¹ ・白澤 健太 ³ ・磯部祥子 ^{5,6} ・島田 武彦 ⁴ ・藤井浩 ² (¹ 静岡大学 大学院総合科学技術研究科, ² 静岡大学農学部, ³ 農研機構 高度分析研究センター, ⁴ 農研 機構果樹茶業研究部門, ⁵ かず さ DNA 研究所, ⁶ 東京大学大 学院農学生命科学研究科)	果 042 リンゴとナシの属間交雑で 生じる受精前交雑障壁の発 生ステージの特定 ○西村知朗 ¹ ・小笠原康人 ² ・ 森本拓也 ¹ ・松本大生 ³ ・ 板井章浩 ¹ (¹ 京都府立大院 生命環境科学研究科, ² 京都 府立大生命環境学部, ³ 福井 県立大生物資源学部)	果 062 ウメ ‘露西’ 安定生産のた めの「片側一文字仕立て」 栽培管理技術の開発 ○向日春輔 ¹ ・柏木悠里 ² ・ 網木海成 ³ ・城村徳明 ¹ ・ 土田靖久 ¹ (¹ 和歌山県果樹 試験場うめ研究所, ² 和歌山 県農林水産部農林水産政策 局食品流通課, ³ 和歌山県日 高振興局農林水産振興部農 業水産振興課)	野 019 窒素中断とクラウン冷却が 種子繁殖型イチゴ ‘ベリー ポップすず’ の花成誘導に 与える影響 ○鈴木俊矢・今野誠・斎藤 健志・須藤宙美(宮城県農 業・園芸総合研究所)	休憩	その他 2 安場健一郎 野 063 CO ₂ 可視化カメラを用いた チューブ吐出部 CO ₂ 動態の 定性的把握 ○小野拓生 ¹ ・山本湊樹人 ² ・ 辻井修 ¹ (¹ 愛知農総試, ² 高圧 ガス工業(株))
11:15	果 021 国内流通するブンタンを 品種識別可能な InDel マーカーの開発 ○島田理暉 ¹ ・根津翼 ² ・ 藤井浩 ² ・野中圭介 ³ ・渡邊 知輝 ³ ・白澤健太 ⁴ ・磯部 祥子 ⁵ ・堀池徳祐 ^{1,2} ・富永 晃好 ^{1,2} (¹ 岐阜大学大学院 ・連農, ² 静岡大学農学部, ³ 農研 機構果茶研, ⁴ かずさ DNA 研, ⁵ 東京大院農学生命科学研究 科)	果 043 リンゴとナシの属間雑種に おける接ぎ木親和性の評価 ○森本拓也 ¹ ・岡部洋明 ¹ ・ 等々力友也 ² ・金丸京平 ² ・ 板井章浩 ¹ (¹ 京都府立大院 生命環境科学研究科, ² 長野 県南信試)	核果類 2 本多親子 果 063 モモ ‘あかつき姫’ のマー ブル色果肉におけるカロテ ノイド代謝関連遺伝子の発 現解析 ○東条拓海・西山学・金山 喜則・加藤一幾(東北大学)	野 020 イチゴ ‘あまおう’ のシン クソースユニット数の違い における乾物生産能力評価 ○森山貴仁 ¹ ・龍勝利 ¹ ・ 末安小百合 ¹ ・河野励 ¹ ・ 小田篤 ² ・杉山智美 ² (¹ 福岡 県農試筑後, ² 農研機構野花 研)	レタス 川頭洋一 野 042 超音波種子処理したフリル レタスにおけるチップパー ン発生を軽減する作用機構 の検討 ○和田萌絵 ¹ ・木下あずさ ² ・ 大野幸子 ³ ・鈴木克己 ³ ・ 切岩祥和 ³ (¹ 静岡大学大学 院総合科学技術研究科, ² 岐阜大院連合農学研究科, ³ 静岡大学農学部生物資源 科学科)	野 064 ウレタン培地を生分解性の パルプ系不織布で代替する 二層構造養液栽培法の開発 ○河端実之 ¹ ・黒川晋平 ² (¹ 東京大院農学生命科学研究 科附属生態調和農学機構, ² 王子キノクロス株式会社)
11:30	果 022 ユズのとげ発達段階にお ける形態学的・遺伝学的研究 ○並平彩花 ¹ ・谷本祐 ² ・ 佐々木一紀 ¹ ・諫山慧士朗 ³ ・ 水上洋一 ³ ・金真希 ¹ (¹ 山口 大学大学院創成科学研究科, ² 高知県農業技術センター 果樹試験場, ³ 山口大学大 学研究推進機構総合科学実験 センター遺伝子実験施設)		果 064 部分的な客土がモモ台木の 生育に与える影響 ○船橋徹郎・土田河(長野 県果樹試験場)	キャベツ・セリ 佐藤文生 野 021 リモートセンシング画像を 用いて推定したキャベツの 生育量から収量を予測する 手法の検討 ○有馬秀和(富山県農林水 産総合技術センター園芸研 究所)	野 043 赤色および青色 LED の交互 照射がレタス遺伝資源の生 育および物質代謝に及ぼす 影響 ○Le Manh Tri ¹ ・立道結衣 ² ・ 執行正義 ^{1,2} (¹ 山口大学大学 院創成科学研究科, ² 山口大 農学部)	
11:45	果 023 PCR とアガロースゲル電気 泳動でカンキツ雄性不稔性 実生を簡易に選抜できる DNA マーカーの改良: 雄性 不稔領域を挟み込む DNA マーカー開発と選抜効果の 検証 ○後藤新悟 ¹ ・藤井浩 ² ・ 濱田宏子 ¹ ・久永純美 ¹ ・ 渡邊知輝 ¹ ・野中圭介 ¹ ・ 白澤健太 ³ ・磯部祥子 ⁴ ・ 島田武彦 ¹ ・遠藤朋子 ¹ (¹ 農研機構 果樹茶業研究部 門, ² 静岡大学農学部, ³ かず さ DNA 研究所, ⁴ 東京大学大 学院農学生命科学研究科)		果 065 EdU 染色および電子顕微鏡 観察によるバラ科核果類の 子房における細胞分裂の局 在性解析 ○新保彩萌 ¹ ・西山総一郎 ¹ ・ 勝野達也 ² ・久住あかね ¹ ・ 山根久代 ¹ ・田尾龍太郎 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 京都大院医学研究科)	野 022 宮城型セリ養液栽培システ ム改良型を利用したセリ ‘Rel4-4’ の周年栽培 ○堀越綾子 ¹ ・佐藤侑樹 ¹ ・ 鹿野弘 ¹ ・佐竹英 ² ・寺田 健悟 ² (¹ 宮城県農業・園芸 総合研究所, ² 東北電力株式 会社)	野 044 レタス乳油由来アレルゲン KLP の機能解明に向けた形 質転換体の作出と評価 ○高山葉津 ¹ ・永野達也 ² ・ 福本毅 ^{2,3} ・西田敬二 ⁴ ・ 竹中慎治 ¹ ・中野伸一 ⁵ ・ 小山竜平 ¹ ・宇野雄一 ¹ (¹ 神戸大院農学研究科, ² 神戸大院医学研究科, ³ 京都 府医大院医学研究科, ⁴ 神戸大 先端バイオ工学研セ, ⁵ 兵庫淡 路農技セ)	
12:00						

野菜 IV 505	花き I 401	利用 I 405	時間
野 080 肥料濃度と遮光率の違いが キュウリの乾物生産および 収量に及ぼす影響 ○中島大貴 ¹ ・岩崎泰永 ² (¹ 明治大学大学院農学研究 科農学専攻, ² 明治大学農学 部)	休憩		10:30
休憩	色 森本隼人 花 018 高温条件下でクロロシス を生じたゼラニウムの葉に おける遺伝子発現動態 ○坂井咲乃 ¹ ・Triwardani Utami Destina ^{2,3} ・木下有羽 ² ・ 田中義行 ² ・大野翔 ² (¹ 京都 大農学部, ² 京都大院農学研 究科, ³ IPB University)		10:45
タマネギ 塚崎光 野 081 タマネギ秋まき直播栽培に おける太陽熱土壌消毒効果 の検証 ○森岡龍治・原田浩介・ 重藤祐司・渡辺卓弘 (山口 県農林総合技術センター)	花 019 ペチュニアの花のスター模 様発生に寄与するゲノム領 域の調査 ○森葉奈 ¹ ・奥田渚 ¹ ・近藤 文哉 ^{1,2} ・牧隆宏 ¹ ・木下有羽 ¹ ・ 田中義行 ¹ ・大野翔 ¹ (¹ 京都 大院農学研究科, ² 信州大農 学部)		11:00
野 082 ネギ葉身色の濃淡を制御す る遺伝的メカニズムの解明 ○廣瀬昂紀 ¹ ・佐藤修正 ² ・ 番場大 ³ ・藤井宏栄 ⁴ ・平井 優美 ⁵ ・執行正義 ¹ ・中島徹也 ¹ ・ 佐藤心郎 ⁵ (¹ 山口大学, ² 東北 大学, ³ 静岡大学, ⁴ 山口県農林 総合技術センター, ⁵ 国立研 究開発法人理化学研究所)	花 020 ツツジ属植物の遺伝資源の 活用に関する研究(第53報) 常緑性ツツジにおける見染 性花冠細胞中の色素分布 ○中務明・柴田大輝・高木 沙梨・小林伸雄 (島根大学 生物資源科学部)		11:15
野 083 春まきタマネギ栽培におけ る分げつの発生時期と葉位 ○鈴木菜月・渡邊風斗・ 西畑秀次・澁谷卓也(JA全農)	香り 田中福代 花 021 バラの花の香りに含まれる カメムシフェロモン様物質 とバラ亜属での分布 ○大久保直美 ¹ ・御巫由紀 ² (¹ 農研機構野花研, ² 千葉中 央博)		11:30
野 084 瀬戸内地域における年内か ら年明けどりタマネギの安 定生産へ向けた検討 (第1 報) ○藤井詩乃 ¹ ・中村智哉 ² ・ 池内隆夫 ¹ (¹ 香川県農業試 験場, ² 香川県農業生産流通 課)	花 022 ショ糖とL-フェニルアラニ ンがカーネーション切り花 の香りに与える作用の違い ○岸本久太郎・山口博康 (農研機構)		11:45
			12:00